

作成日	令和3年3月3日
作成部局	県土整備部土木局
課室名	河川整備課

河川対策アクションプログラムの策定

1 策定の主旨

平成30年7月豪雨や令和元年東日本台風等、豪雨が激甚化・頻発化していることを踏まえ、県民の生命・財産を守るため、「河川対策アクションプログラム(令和2～10年度)」を策定し、事前防災対策を加速化し重点的に推進する。また、県民へ概ね10年後の安全・安心な姿を示すため、中期的な事業計画の明確化を図る。

2 プログラムの概要

(1) 概要

計画期間：9年間(令和2～10年度)

[前期：令和2～5年度、後期：令和6～10年度]

想定事業費：約1,800億円

(2) 基本的な考え方

①事前防災対策の加速化

「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」等を活用し、防災対策を加速化(武庫川、猪名川など14箇所の前倒し完了等)

②事業計画の明確化

9年間の事業計画を明確化するため、概ねの着手・完了時期を明示

(i)河川改修は、社会基盤整備プログラムにおける掲載工区の延長が長く、完了時期が不明確な箇所は、9年間の着手・完了時期を明示できるよう工区を分割化

(ii)既存ダム有効活用、中上流部対策、堤防強化は、新たに事業箇所を明示

(3) 対策内容

項目	内容
①河川改修等の推進	河川整備計画に基づく河川改修や都市浸水対策
②既存ダムの有効活用	治水ダムの堤体かさ上げ等によるダム再生や利水ダムの放流設備新設等による治水活用 (関係者協議や効果検討等を踏まえ随時追加)
③中上流部対策の強化	
ア)河川中上流部治水対策	河川整備計画区間外における堤防かさ上げ、護岸等の局所的な対策 (後期の実施箇所は、浸水実績状況や地域ニーズ等を踏まえ令和5年度に選定)
イ)河川上流土砂・流木流出対策	溪流や河川上流部に複数の砂防堰堤等を配置する流域砂防 (実施箇所は、今後追加予定)
④超過洪水に備えた堤防強化	堤防法尻の補強や堤防天端の保護を実施 (令和3年度までに対策完了)
⑤堆積土砂撤去の推進	人家等の重要な施設がある付近や河川合流点付近等で計画的に堆積土砂を撤去

(4) 対策イメージ

3 今後の見直し方針

記載内容等については、今後の社会経済情勢等の変化に対応して、適宜見直していく。

4 公表方法

県ホームページにより県民局・県民センターごとのプログラムを公表する。  
(<http://web.pref.hyogo.lg.jp//ks12/kasenap.html>)

<問い合わせ先>

県土整備部 土木局 河川整備課 企画整備班 Tel : 078-362-3530

# 河川対策アクションプログラムの主な箇所

対策項目	主な箇所	
	前期（令和2年度～令和5年度）	後期（令和6年度～令和10年度）
①河川改修等の推進	新規 水尾川[上流工区]（姫路市） 黒井川（丹波市）、大日川（南あわじ市）等	林田川（たつの市）等
	完了 津門川（西宮市） 別府川[上流工区]（加古川市） 香住谷川（香美町）等	淡河川（神戸市）、武庫川（尼崎市他） 猪名川（川西市）、明石川（明石市） 東条川（小野市）、加古川[西脇工区]（西脇市） 市川[砥堀工区]（姫路市）、千種川（赤穂市他） 円山川[和田山工区]（朝来市）等
②既存ダムの有効活用	引原ダム（宍粟市）〔前期新規〕、千苅ダム（神戸市）〔前期完了〕 名塩ダム（西宮市）〔前期完了〕 ※関係者協議や効果検討等を踏まえ随時追加	
③中上流部対策の強化		
ア) 河川中上流部治水対策	槻並川（猪名川町）、七種川（福崎町） 六方川（豊岡市）、田路川（朝来市） 岸田川（新温泉町）、春日江川（丹波篠山市） 郡家川（淡路市）等	※浸水実績状況や地域ニーズ等を踏まえ、令和5年度に箇所選定
イ) 河川上流土砂・流木流出対策	大和川（多可町）、水根川（佐用町）、赤花川（豊岡市）、山田川（丹波市） ※実施箇所は、今後追加予定	
④超過洪水に備えた堤防強化	明石川（神戸市）、加古川（西脇市） 市川（姫路市）、千種川（赤穂市） 円山川（養父市）等	—

※⑤堆積土砂撤去は、人家等の重要な施設がある付近や河川合流点付近等で計画的に撤去することとし、今回、箇所は明示しない

## 【対策事例】



〔①河川改修〕千種川[護岸工]（赤穂市）



〔②既存ダム〕引原ダム[ダム再生]（宍粟市）



〔③中上流〕名塩川[護岸嵩上げ]（西宮市）



〔④堤防強化〕市川（姫路市）

# 箇所図（主な箇所）



凡例（対策内容）	
①河川改修等の推進	（赤色）
②既存ダムの有効活用	（緑色）
③-ア)河川中上流部治水対策	（青色）
③-イ)河川上流土砂・流木対策	（灰色）
④超過洪水に備えた堤防強化	（紫色）